

図書館概要

本学には、各キャンパスに図書館・室があります。横浜・金沢八景キャンパスの本館ならびに分館、横浜・関内キャンパスの関内デジタル図書室の全3か所です。また、横浜・金沢文庫キャンパスには書庫があります。

本館は 1979 年に新築され、雑誌『建築文化』（1980.5）に「書物のカテドラル*」と大きく紹介されました。特色あるコレクションとして、キリスト教関係書を収集した「神学文庫」、アダム・スミス等の初版本を核とした「イギリス古典経済学・哲学文庫」などがあげられます。

分館は、2002 年改組の際に女子短期大学図書館から大学図書館の1館となりました。学修、研究の参考となる学術書はもちろんのこと、学生選書による小説などの一般書も多く所蔵しています。

関内デジタル図書室は、2023 年の横浜・関内キャンパス開設と同時に新設され、電子リソースを中心に、紙媒体の資料もそろえたハイブリットな学修環境を提供しています。

所蔵資料は、図書・雑誌・新聞といった紙の資料や、電子ジャーナルや電子ブックなどの電子リソースがあり、蔵書数は全館で合わせて約 123 万冊です。また本学図書館ホームページからインターネット上のデータベースや電子ジャーナル、電子ブックを利用できる環境になっています。本学に所属している方なら、所属キャンパスに関係なく3か所全て利用できます。金沢文庫書庫に所蔵されている資料も、取り寄せて利用することができます。また各図書館は、調査・研究を目的とする県内在住または在勤の 18 歳以上（高校生を除く）の方には、登録制で利用開放をしています。

*カテドラル＝大聖堂



本館
(金沢八景)



分館
(金沢八景)



関内デジタル図書室
(関内)